

柏崎工業高等学校在学中に取得可能な資格一覧

資格名	資格内容・受験条件等	試験日・会場	校内締切	費用	担当教科・学科	増加単位数	備考
計算技術検定 (全国工業高等学校長協会)	・複雑な数値計算を短時間で正確に行う。 ・電卓を用いた計算技術の向上を目標とする。	・期日 6月19日(金) 11月20日(金) ・会場 本校	・4月下旬 ・10月下旬	・検定料 1級 900円 2級 600円 3級 500円 4級 500円 ・テキスト 1級 1,000円 2級 2,000円 3・4級 1,000円	・環境化学コース	・1級取得 工業数理基礎 + 1	
情報技術検定 (全国工業高等学校長協会)	・工業技術者として必要な基礎的情報技術に関する知識と技術が習得されているかを検定する。	・期日 6月26日(金) 1月22日(金) ・会場 本校	・4月下旬 ・11月下旬	・検定料 1級 700円 2級 500円 3級 500円 ・問題集 演習問題集 1級 1,800円 2級 1,500円 3級 1,300円	・機械技術コース	・1級取得 情報技術基礎 + 2	
実用英語技能検定 2級・準2級・3級 (日本英語検定協会)	・高校卒業程度で、高校生から社会人まで広い範囲の人々に適当。 ・一次(筆記+リスニング)と二次(個人面接約7分)があり、日常生活に必要な英語力が要求される。	・期日 第1回検定 一次 6月14日(日) 二次 7月12日(日) 第2回検定 一次 10月18日(日) 二次 11月15日(日) 第3回検定 一次 1月24日(日) 二次 2月21日(日) ・会場 主に柏崎高校	・各回とも一次試験の約1ヶ月前	・検定料 本会場の場合 2級 4,100円 準2級 3,600円 3級 2,500円	・英語科	・2級取得 OCI + 3	・ジュニアマイスター顕彰 2級 4ポイント 準2級 2ポイント 3級 1ポイント
工業英検4級 (日本工業英語協会)	・工業技術者として必要な基礎的情報技術に関する知識と技術が習得されているかを検定する。	・期日 第77回検定 5月31日(日) 第78回検定 6月20日(土) 第79回検定 7月25日(土) 第80回検定 11月15日(日) 第81回検定 1月30日(土) ・会場 本校	・各回とも試験日の約1週間前	・検定料 2,000円	・英語科		・ジュニアマイスター顕彰 4級 2ポイント
リスニング英語検定 (全国工業高等学校長協会)	・国際社会に貢献できる人材の育成を目指し、基礎的・基本的な工業技術英語の表現や会話のリスニング能力を向上させる。 ・70点以上得点した者を合格とし、90点以上を1級、80点以上を2級、70点以上を3級に認定する。	・期日 10月9日(金) ・会場 本校		・検定料 800円	・英語科		・ジュニアマイスター顕彰 1級 12ポイント 2級 7ポイント 3級 2ポイント
日本漢字能力検定 (日本漢字能力検定協会)	・1級～8級	・期日 第1回 6～7月 第2回 8～11月 第3回 1～2月 ・会場 20名以上は準会場として本校で受験可能。 20名以下は個人受験となり、各自で申し込み公開会場で受験 ・1級、準1級は公開会場のみ	・各試験日の約1ヶ月前	・検定料 1級 5,000円 準1級 4,500円 2級 4,000円 準2級、3級 2,000円 (変更の可能性あり)	・国語科	・2級取得 国語総合 + 2 現代文 + 2	
クレーンの運転業務 (5トン未満)	・つり上げ荷重5トン未満のクレーンの運転業務に必要な資格	・講習会期日 7月31日(金)～8月1日(土) (2日間) ・会場 柏崎市	・7月17日(金)	・受講料 8,000円 (テキスト代含む)	・担任	・特になし	・詳細は後日連絡

資格名	資格内容・受験条件等	試験日・会場	校内締切	費用	担当教科・学科	増加単位数	備考
ガス溶接技能講習 (新潟県労働基準協会連合会)	・可燃性ガス及び酸素を用いて行う金属の溶接・溶断又は過熱の業務に従事することができる。 ・受講資格は特にないが、18歳まで就業禁止。	・期日 6月20日～21日 ・会場 本校 (但し、40人に満たなければ協会の会場)	・4月下旬	・受講料 10,000円 ・テキスト 1,000円	・機械技術コース	・特になし	・M、Fコースの2年生を優先。 ・定数に満たない場合は他コースにも紹介
2級ボイラー技士 (厚生労働省)	・工場、病院、事務所、その他の職場においてボイラーを取り扱う場合に必要 ・取り扱えるボイラーの範囲によって特級、1級および2級ボイラー技士に分けられる。 ・ボイラー講習を受講することが必要。	・講習会期日 8月5日～7日 ・講習会会場 本校 ・試験期日 8月2日 11月23日 ・試験会場 新潟ユニゾンプラザ 上越市レインボープラザ	・講習会 7月中旬 ・試験 6月下旬 9月下旬	・講習会受講料 12,000円 教本、問題集 7,300円 (希望者のみ) ・受験料 8,300円	・機械技術コース	・原動機 +1 ・化学工学 +1	
小型車両系建設機械講習	・特別講習を受講することにより、労働安全衛生法による「特別教育終了証」が発行される。 ・それにより、機体質量3トン未満の整地用建設機械の運転操作ができるようになる。	・期日 7月30日～31日 学科1日 実技1日 ・会場 本校	・7月下旬	・受講料 12,000円 (テキスト代含む)	・機械技術コース	・特になし	
基礎製図検定 (全国工業高等学校長協会)	・製図の基礎知識の理解度を調べる。 (1学年で履修する内容) ・投影図、断面図、補助投影図、展開図、簡単な立体から投影図を書く。 ・問題集で練習することが必要。	・期日 9月下旬 ・会場 本校	・7月下旬	・検定料 500円 ・問題集 1,000円	・機械技術コース	・機械製図 +1 ・電子機械製図 +1	
機械製図検定 (全国工業高等学校長協会)	・基礎製図検定より難しい	・期日 1次試験 6月上旬 2次試験 7月上旬 ただし、1次試験合格者のみ2次試験を受験できる。 ・会場 本校	・4月下旬	・検定料 800円 ・問題集 1,500円	・電子機械コース	・機械製図 +1 ・電子機械製図 +1	
第二種電気工事士 (経済産業省)	・住宅、ビル、工場等の電気設備の工事作業に従事する。試験は筆記試験と技能試験とがある。 ・受験条件はない。	・筆記試験 6月7日(日) ・技能試験 7月25日(土)または26日(日) (筆記試験合格者が受ける) ・会場 新潟市	・各人申し込み (受験願書配布は3月中、電気科にて)	・受験料 9,300円 (インターネット利用の場合) 9,600円 (郵便局利用の場合)	・電気科	・電気実習 +2	・電気エネルギーコース、防災エンジニアコースの卒業者は筆記試験免除になる。
第三種電気主任技術者 (経済産業省)	・発、変電所や工場、ビル等の電気設備の工事、維持、運用の保安監督に従事する。 ・受験条件はない。	・筆記試験 9月6日(日) ・会場 新潟市	・各人申し込み	・受験料 4,850円 (インターネット利用の場合) 5,200円 (郵便局利用の場合)	・電気科	・電気基礎 +2 ・電気機器 +2 ・電力技術 +2	・電気エネルギーコース卒業生で所定単位数取得者は実務経験で免除になる。
ITパスポート試験 (経済産業省)	・基本情報技術者の入門レベル	・期日 4月19日(日) 10月18日(日) ・会場 新潟市・長岡市	・各人申し込み	・受験料 5,100円	・電気科		http://www.jitec.jp/ より
基本情報技術者 (経済産業省)	・基本技術について客観的な評価の尺度を提供。 ・受験条件はない。	・期日 4月19日(日) 10月18日(日) ・会場 新潟市・長岡市	・各人申し込み	・受験料 5,100円	・電気科	・情報技術基礎 +3	http://www.jitec.jp/ より

資格名	資格内容・受験条件等	試験日・会場	校内締切	費用	担当教科・学科	増加単位数	備考
工事担任者 DD第3種	・屋内電話回線、ISDN の工事等	・筆記試験 5月24日(日) 11月22日(日) ・会場 新潟市	・各人申し 込み	・受講料 8,700円	・電気科	・通信技術 +2	・所定単位取得 者は基礎科目 が免除になる。
危険物取扱者 (総務省)	・化学工場、ガソリン スタンドなど、一定量 以上の危険物を貯蔵ま たは扱う施設には危 険物を取り扱うため に危険物取扱者をお く必要がある。 甲種 ・1～6類すべての危 険物を取り扱える。 ・1もしくは6類、2も しくは4類、3類、5 類の4種に合格してい れば受験できる。 乙種 1～6類 ・取り扱える危険物の 種類によって1～6類 に分類される。 ・危険物の取り扱い、立 会いができ、危険物 保安監督者になるこ とができる。 丙種 ・危険物第4類の限ら れた危険物のみ	・試験日 本校が会場のもの 7月25日(土) 午前 乙種全類 丙種 12月12日(土) 午前 乙種全類 丙種 その他、公共の会 場で年間数回、行 われる。	・5月中旬 ・9月下旬	・受験料 甲種 5,000円 乙種 3,400円 (各類ごとに) 丙種 2,800円 ・問題集 800円程度から ・免状交付 2,800円 (種、類に関わらず 1つにつき)	・環境化学コース	・乙種4類取得 工業化学 +1 ・乙種他類を 全部とって 工業化学 +1	
公害防止主任管理者 公害防止管理者 (経済産業省)	・産業公害の防止に万 全を期するため、公害 発生施設を有する工 場において、公害防 止管理者を中核とす る公害防止組織の整 備が義務づけられて いる。 公害防止主任管理者 1区分 公害防止管理者 12区分 ・大気汚染、水質の 汚濁、騒音または振 動の防止等に関して 必要な知識および技 能を所持しているか 否かを筆記試験によ り判定する。 ・受験制限はない。	・試験日 年1回 区分により 10月5日(日) ・全国9都府市 札幌市 仙台市 東京都 名古屋市 大阪市 広島市 高松市 福岡市 那覇市	・希望者に 紹介 (協会への 申し込み は7月末 まで)	・受験手数料 6,400円 または 6,800円	・環境化学コース	・工業化学 +1	